新しい時代に向けた素地づくり

市民の皆さんが生きがいをもって暮らすことができるよう、迫りくる長寿社会に的確に対応していかなければなりません。

まず、昨年来ご論議を頂きました「特別養護老人ホーム」は、市民各位からの温かいご協力と関係機関、団体のご配慮を得て、新年度には予定どおり古田地内に事業着手の運びとなりました。本施設は、近隣十二市町村で構成する社会福祉法人の設立をもって昭和六十三年度の開所をめざすもので、初年度においては、福祉法人への出資及び建設事業費の一部など、早速に所要の負担措置を講じたところであります。

昭和五十八年度に発足しました高齢者事業団への助成につきましては、この度、国県補助の事業採択を予定し、これによって事業団へはこれまでの倍額以上の事業費助成が可能となり、臨時的かつ短期的な就業を通した生きがいづくりと、能力を生かした活力ある社会づくりの一助に資していくことと致しました。

一方、人生の幸せの礎は、なんといっても健康であり、これまでもきめ細かな保障施策などに腐心してきたところであります。今般、国の医療費抑制から各種保険医療費の引上げ方針が打ち出され、独自の施策を進めている本市にとって、全く苦慮することとなりましたが、本市の現行諸制度を引き続き実施してまいる所存であります。また、制度上の構造的な要因もあって国民健康保険会計が赤字決算を余儀なくされており、この財政の健全化を図ることが緊急課題となっております。制度改革等について、政府は、昭和六十二年度に厚生大臣の諮問機関を発足させて研究することを発表しましたが、これに感じるものであります。今さら申し上げるまでもありませんが、本計画推進の必要性は本市の発展に欠かせない事案でありまして、これまでの私の方針には、いささかの揺るぎもありません。企業誘致にはさらに努力を傾注し、立地希望の企業には、市内のいかなる場所をもあっせんでき得るようその対策を講じていきたいと考えます。場合によっては民間活力導入なども考慮しつつ、そのための行政支援の役割を明確にしながら、新年度においてはその方向づけの具体化を図ってまいりたい所存でありますので、各位の格段のご示唆、ご指導を賜りたくお願い申し上げます。

なお、その他の企業の市内地域立地につきましても、戦法を駆使し、チャレンジ精神をもって果敢に誘致・立地に努めてまいる所存であります。

魅力ある農家経営と高能率生産農業の振興に対処していくことと致しました。

なお、本年は、第十五回を数える「新潟地方植樹祭」の本市開催を秋に予定して、〝緑の資源〟森林と保安林に対する認識を深め、緑豊かな環境づくりに資することとしております。

次に、豊かな時代を迎えて、活性化とともにアメニティを追求し、模索していくことが必要であると考えます。一つには、観光という視点に立って、永年にわたって練り上げられた地域文化を素材に再構築し、交流の機会を提供して活気を求めていくことであります。「石油の里」構想は、こうした意味合いを込めて各位のバックアップのもと事業の推進に努めておりますが、昭和六十二年度にはいよいよ石油資料館(仮称)の本格工事に取りかかり、来秋には予定どおり「石油の里」の〝顔〟第一弾として売り出してまいりたいと計画致しておるところであります。

観光物産館(仮称)にかかる諸事業につきましては、「石油の里」構想の位置づけの中に新たに県単独補助事業の「魅力ある観光地づくり」を取り込み、従来の「まちづくり特別対策事業」ともかかわり合いを持たせながら、新年度からの継続事業として他の周辺施設整備とともに進めていくことと致しました。

活性化のもう一つの視点は、商工業の関係であります。厳しい経済環境の渦中に加え、強力な拠点性を有する新潟市の多面的吸引力の影響もまた脅威であります。日常生活圏からのインパクトを振興の活力として、何とか転化させていけないものか、その基礎的条件となる環境改善に努力を払い、それぞれの自助努力にも期待しながら、商工会議所との共同歩調の中で振興策を考えてまいりたいと思うのであります。そのために、新潟県産業育成資金の貸付枠が不足する状況にありますので、制度融資を一層充実すべく新津市産業振興資金貸付制度を新設することと致しました。また、新津駅周辺整備についても、先般、県都市計画決定を得、その方向づけが固まることとなりましたが、今後は、活性化へのはずみを十分考慮に入れて、順次調査設計を整えるなど準備していきたいと考えております。

次は、懸案となっている工場団地計画のことであります。この事業については、毎年度実現意欲を駆り立てつつも、如何せん造成後の展望把握が固まらず、不本意ながら各位から首肯両端とのご指摘を頂戴しておるところでありますが、率直に申し上げて私の至らざる努力を反省するものであります。経過においては、一部企業の進出断念を確認するところですが、従来どおり進出を希望する企業もあり、そのためにも何らかの手だてを講じ、それに応えていかなければならないものと改めて意気に感じるものであります。今さら申し上げるまでもありませんが、本計画推進の必要性は本市の発展に欠かせない事案でありまして、これまでの私の方針には、いささかの揺るぎもありません。企業誘致にはさらに努力を傾注し、立地希望の企業には、市内のいかなる場所をもあっせんでき得るようその対策を講じていきたいと考えます。場合によっては民間活力導入なども考慮しつつ、そのための行政支援の役割を明確にしながら、新年度においてはその方向づけの具体化を図ってまいりたい所存でありますので、各位の格段のご示唆、ご指導を賜りたくお願い申し上げます。

なお、その他の企業の市内地域立地につきましても、戦法を駆使し、チャレンジ精神をもって果敢に誘致・立地に努めてまいる所存であります。

お買物、ご用命は市内で

春です畳替えの季節です！

こたつやカーペットの下の畳、くたびれていませんか？ちょっとめくってみて下さい。

・新しいゴザととりかえる 表替え…6,000円

・寸法を測りぜんぶ新品の 新畳…10,000円

※以上は私共が自信を持っておすすめする品です。

・お問い合せは、お近くの畳店、または 新津畳協同組合 ☎22—7923へ

次に、市民の皆さんが心豊かな生活が送れるよう、いろいろな面での環境整備が必要であります。

学校施設にありましては、一小の大規模改修事業を継続するほか、新しく結幼稚園プールの移設、新関小便所の増改築、二中グラウンドの整地工事などを取り込むことと致しました。

また、昨年、資料編「近・現代I」の第二回発刊を終えた『新津市史』は、同「近世I」の発刊を予定し、好評な成人大学講座についても、著名な本市出身者を迎え、引き続き計画したところであります。

続いて、まちづくりの拠点とされる市庁舎の建設状況であります。百年の大計をもっての集中大型事業でありますだけに、本予算案規模は前年度対比で大幅な伸びをみることとなりましたが、予定どおり躯体にかかる工事のあらかたを取り込み、昭和六十三年度の初夏を目途に諸準備を進めることと致しました。

また、水道局舎につきましては、造成準備の整いました予定地に、総事業費四億二千五百万円余を見込み、鉄筋コンクリート造り二階建て(一、三四〇㎡)の本局舎棟と、鉄骨造りの車庫棟(二一〇㎡)を単年度事業として建設計画を進めることと致しました。

なお、現市庁舎及び水道局舎の跡利用につきましては、議員並びに関係各位のご指導を頂戴しながら、年内には指針を固めるべく準備してまいります。

最後に、防災の関係であります。本市では水害の解消が大きな課題でありましたが、能代川改修の促進、下水道事業の進行によって前進が図られてまいりましたことは喜ばしいことであります。しかしながら、水害に限らず天災地変は予告なしにやってまいりますため、万一に備えた防災活動は常に心に止めておかなければなりません。そこで、「防災の日」の前後を期して「新潟県総合防災訓練」を、あげて本市で実施すべく計画致したところであり、防災機関相互の協力体制の強化を通し、忘れがちな市民の防災に対する理解と意識の高揚に資することと致した次第であります。

さて、時の流れは、すでに一九八〇年代の後半にまで歩を進めました。二十一世紀まで残す時間はわずかであり、常に新津のさらなる発展と繁栄に心して、より豊かな魅力ある進路とその基礎づくりを進めていかなければなりません。

いま新津市は、前段で申し上げましたとおり、苦難に満ちた節約財政の中でその対応が迫られておりますが、粒々辛苦、シナリオからでは伝わってこないまちづくりへの熱意と創意と行動のエネルギーを育むことで、確かな可能性の把握と賢明な決断が生まれてくるものと信じます。発想の転換によって創意を造り出し、その創造性は行動を生み、行動力は対話の足がかりとなって前進するという裏づけであります。

そこで私は、初心に立ち返り、これまで申し上げてきた姿勢の堅持を確認し、当面次の三つについて現実的な対応を図ってまいりたいと思うのであります。

第一は、漫然として前例を踏襲するのではなく、必要不可欠な厳しい選択を通し、着実な明日への前進を図っていきたいことであります。

第二は、これまでも自ら律してきたことでありますが、常に反省の上に立ち、時代の要請に応えていくという柔軟性を持つこと。

第三は、市民の合意が図れるよう、これからもともに考え、行動していきたいということであります。

こうした決意を持って、私は十年、二十年という長い歴史的な目でしっかりとまちづくりをとらえ、時に利あらずしても、休みなく汲み上げる石油井の如く地に足をつけ、時代の歯車からはずれぬよう、誤りなき進路を切り開いていきたいと思うのであります。

以上、施政の方針と施策の大綱について概略申し述べましたが、従来から実施してまいりました各行政分野における諸施策についても、着実に進展を図ってまいりますことは勿論のことであります。

なお、これらに関連致します条例及び予算案につきましては、別途議案としてご提案させて頂きましたので、よろしくご審議賜りますよう切にお願い申し上げ、重ねて一層のご理解とご協力をお願いする次第であります。

最後になりましたが、議員各位におかれましては、本年四月の統一地方選に連続当選を期して出馬を予定される向きも少なくないと存じます。どうか全員めでたくご当選のうえ、晴れて再びこの議場でお会いできますよう、ご健闘を衷心からお祈り申し上げる次第であります。また、それぞれの事情で後進に道を譲られる方もあるやに仄聞しておりますが、これまで何かとご指導、ご助言を賜り、市政にお寄せくださいましたご協力に対しまして厚くお礼を申し上げますとともに、議員の立場を離れましても、各位の豊富な経験と識見をもって市勢発展のためにともにお力添えくださいますよう、この機会をかりまして、お願い申し上げ、私の所信表明を終わります。

お買物、ご用命は市内で

チューリップ店会「秋の大名旅行」は予定人員になりましたので5月31日で〆切ります

パブ・レストラン 食堂 まつまめ ☎22-3981
新津ナイト用品 ☎24-6310
生そば 天ぷら ますだや ☎24-6315
小熊鮮魚 ☎22-3004
ヤマイチ・ファッション ☎22-3673
お茶とセトモノ 伊藤商 ☎22-0362
花のおやまつ ☎22-0893
鮮の寿司 ☎22-0667
ニィオオサカヤ ガタ ☎24-1347
白井薬局 ☎22-0210
山岸建具店 ☎22-0864
カメラのサカツ ☎22-0045